

総合計画

総社市総合計画審議会を開催

問い合わせ 政策調整課 (☎②8213)

転入者数など6つの目標数値を上方修正

第2次総社市総合計画の評価と検証を行う総社市総合計画審議会が10月26日、市役所で開催され、今年度からスタートした第2次総社市総合計画の進捗状況を審議しました。

2000人を無作為抽出して実施した市民アンケートの結果を公表。転入者数や教育特区へ通園・通学する子どもの数など、平成32年を目標とする数値をすでに達成しているものなど6つの目標数値について、いずれも上方修正すること、高齢者雇用の推進や、ふるさと納税を活用しての地元企業の応援、協定締結大学の増加に伴う、新しい大学との連携の推進といった項目を新たに盛り込むことが提示され、審議会委員に諮られました。



委員からは総社駅前の活性化や、観光資源を生かした政策に関する意見が相次いだ

委員から出た意見と来年度の予算編成を踏まえ、今年度中に数値などを修正した改定版の総合計画を作成する予定です。

10月臨時市議会を開催
「雪舟くん」車両更新

問い合わせ 総務課行政係 (☎②8218)

10月25日、10月臨時市議会が開催され、報告1件、議案1件を上程。原案のとおり可決などされました。

可決された議案は、総社市新生活交通「雪舟くん」の車両更新に係るもの。現在運行している9台の車両は、平成23年の導入から5年が経過し、老朽化が顕著にみられることから、利用者の安全確保を最優先に考え更新しようとするものです。

更新後の車両は、いずれも三菱自動車のデリカD5(2000cc)。8人乗り車両の2列目左側の座席を取り外して乗降性を高め、乗客定員5人の車両として運行します。

新車両は、来年春ごろの運行開始を予定しています。

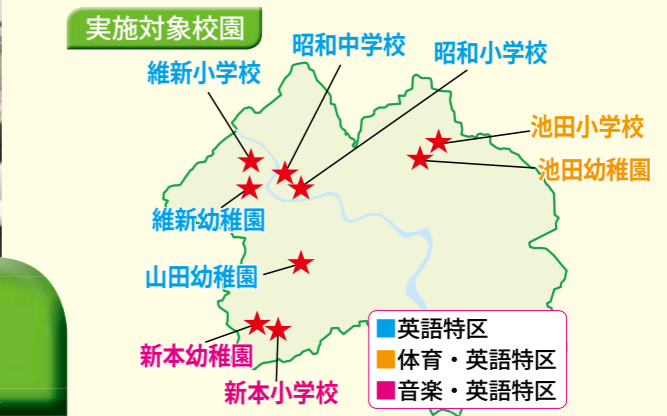


提案理由を説明(写真上)。「雪舟くん」の車両。市民の足として利用されている(写真右)



住民登録地に関係なく就園・就学が可能

総社市 教育特区



英語をはじめ、体育・音楽といった特色ある教育で子どもの成長を応援する教育特区。特区ならではの取り組みを充実させ、魅力あふれる学校づくりに取り組んでいます。教育特区で楽しく学んでみませんか。
問い合わせ 学校教育課 (☎②8358)

土俵をにぎわせた角界のベッカム
鳴戸親方(元大関琴欧洲)来総

角界のベッカムとして相撲界を沸かせたブルガリア出身の鳴戸親方(元大関琴欧洲)が、大相撲倉敷場所PRのため10月24日に来総しました。

鳴戸親方は、池田小学校を訪問。児童と手押し相撲で対戦したり、握手をしたりと、触れ合いました。児童からの「体を大きくするためには」との質問には、「親が作ってくれた料理や給食を残さず食べること」とアドバイスしていました。



児童と手押し相撲で対戦

世界で活躍するスーパードラマー
菅沼孝三さんが新本で生演奏

日本にとどまらず海外でも活躍しており、高速プレイや変則プレイなどで知られ、「手数王」の名で親しまれているドラマーの菅沼孝三さんと、エレクトーン奏者の広原かおりさんのユニット「KK-CORE」が10月25日、新本小学校を訪れ、迫力あるパフォーマンスを披露。2人の演奏に合わせて全校児童と新本幼稚園の園児が「ドレミの歌」や「気球に乗ってどこまでも」を合唱しました。

菅沼さんが総社市でパフォーマンスを行うのは平成26年11月に続き2回目です。



生演奏で音の迫力を伝える

青山学院大学
三木義一学長が昭和小を視察

市と包括協定を締結している青山学院大学の三木義一学長が10月31日、昭和小学校を訪問。英語の授業を視察しました。

学長は、児童がALT(外国語指導助手)と遊ぶ様子などを視察。児童からの英語の質問に答えていました。

青山学院大学とは、学生ボランティアの派遣などで交流が続いています。



英語の質問に答える三木学長(写真左)と市長

Let's study English!

園児・児童・生徒募集

教育特区に就園・就学を希望する園児・児童・生徒を募集します。住民登録地に関係なく就園・就学することができます。

問い合わせ
幼稚園 こども夢づくり課 (☎②8265)
小・中学校 学校教育課 (☎②8358)